

病態制御医学講座 小児科学
1. 領域構成教職員・在職期間

教授	大嶋勇成	1998年9月～（2010年11月～現職）
講師	安富素子	2009年4月～（2015年6月～現職）
講師	鈴木孝二	2009年4月～2010年3月、2012年4月～（2019年4月～現職）
講師	奥野貴士	2012年4月～（2021年4月～現職）
助教	川崎亜希子	2014年6月～2017年3月、2017年4月～（2019年4月～現職）
助教	五十嵐愛子	2015年7月～（2017年8月～現職）
助教	吉川利英	2017年4月～（2019年3月～現職）
助教	湯浅光織	2017年8月～（2021年4月～現職）
助教	林 泰平	2019年4月～（2020年4月～現職）
特命助教	小坂拓也	2020年4月～
特命助教	山田健太	2020年4月～
特命助教	伊藤尚弘	2021年4月～
医員	磯崎由宇子	
医員	杉原啓一	
医員	有賀 譲	
医員	前田 夢吉	
医員	田中梨乃	

2. 研究概要

研究概要

病態制御医学講座／小児科学領域および附属病院／小児科・総合周産期母子医療センターで実施されている研究は、「アレルギー・免疫・感染部門」、「血液・腫瘍部門」、「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」、「神経・発達・子どものこころ・成育・保健部門」、「胎児・新生児・未熟児部門」、「腎・泌尿器部門」の6部門に分類される。個々の部門はそれぞれ独立して、また、相互に協力して、研究を実施した。

（免疫・アレルギー部門）

小児のアレルギー疾患、免疫疾患、感染症を対象に、その病因・病態の解析と治療法の開発のための研究を実施している。科学研究費補助金・基礎研究（C）「食物アレルギーに対する経皮免疫療法とアジュバントの開発」（研究代表者）、科学研究費補助金・若手研究「食物アレルギーに対するナノ粒子を用いた新規経皮免疫療法の開発と解析」（研究代表者）、AMED「食物アレルギー患者の耐性獲得過程における、アレルギー特異的IgG4プロファイル解析によるアレルゲン寛容誘導機序の解明」（研究分担者）等を行い、小児アレルギー性疾患の病因病態の解析、食物アレルギーの新規治療法の開発、気管支喘息における気道リモデリング機序の解析を行った。また、Allergy International編集委員、日本小児アレルギー学会編集副委員長、日本小児アレルギー学会食物アレルギーガイドライン委員 小児気管支喘息ガイドライン・システマティックレビュー委員などの活動を通し、我が国の食物アレルギーガイドライン、小児気管支喘息管理ガイドラインの作成に中心的な役割を果たした。原発性免疫不全症や小児膠原病、炎症性腸疾患、自己炎症性疾患の病態解析を行い、治療成績の改善につなげている。また、アレルギー疾患対策拠点病院として福井県の学校における食物アレルギー対応に貢献し、附属病院看護部所属小児アレルギーエデュケーターとともに患者、医療関係者に対する啓発活動を行った。さらに、北陸高度アレルギー専門医療人育成プランのプロジェクトサプリーダーとして、アレルギー診療に携わる医療人育成の教育プログラム開発を行い、毎月1回Webを活用したアレルギー勉強会を開催し、県内のアレルギー診療の均等化に取り組んでいる。

（神経発達部門）

小児神経・筋疾患、神経発達症の病因・病態の解明、有用な診断法の開発と有効な治療や療育法の開発に関する研究を実施している。科学研究費助成金（基礎研究C「教育現場における遠隔医療システムの導入と実践的な医療と教育の連携構築（研究代表者）」、若手研究「発達障害児における睡眠障害に対する感覚介入プログラムの開発（研究代表者）」）などの援助を受けて、小児の神経発達症の病態解明や診断に有用なバイオマーカーの開発、神経発達症とその家族（特にきょうだい）に対する有効な支援方法の開発、神経発達症を対象とし非線形解析やネットワーク解析を用いた発達障害における脳内神経ネットワーク障害の解明、発達性ディスレクシアに対する早期介入の試み、睡眠障害のある神経発達症の評価と早期介入の試み、てんかんと睡眠に関する研究等を行い、その成果を国内外の専門学会に報告してきた。また、福井県で唯一の日本小児神経学会小児神経専門医認定施設として、希少疾患や難治性疾患の診断や治療を行い、その成果を学会や専門誌に報告してきた。特に、神経発達症などの小児精神疾患に関しては、附属病院子どものこころ診療部、福井県内の療育機関、教育機関や行政機関と連携を取りながら、発達障害の診断、治療や専門医師の育成に力を注いでいる。また、福井県内の小児科医を対象にオンラインでの発達勉強会を月1回で開始し、専門機関とかりつけ医との連携強化、また地域における発達診療の底上げを図っている。

（血液腫瘍部門）

小児血液疾患、悪性腫瘍の病因・病態の解明と治療法の開発に関する研究を実施している。日本小児がん研究グループ（JCGG）の参加施設として、白血病・悪性リンパ腫などの造血器腫瘍、神経芽腫などの固形腫瘍について最新の臨床治療研究を行うと共に、再生不良性貧血や免疫不全症などの非腫瘍性疾患も含めた難治性疾患の治療も実施している。JCGG専門委員会では支持療法委員として小児がん治療のための支持療法に関する研究・調査および指針の策定に関与している。小児がん拠点病院の連携病院として地域における小児がん診療の中核を担い、日本骨髄バンクによる移植認定施設として非血縁者間同種造血幹細胞移植に取り組み、小児がん治療経験者に対して健康管理を目的とした長期フォローアップ外来も開設している。また、日本小児血液・がん学会専門医研修施設、日本血液学会専門医研修施設として若手医師の研究・教育・育成にも力を入れている。

（胎児・新生児部門）

胎児・新生児の生理および病態の解明と難治性疾患に対する効果的治療法の開発を目指した研究を行っている。アミノ酸・アシカルニチンプロファイルを用いた未熟児のアミノ酸・脂質代謝の検討を行い、未熟児の栄養管理法について研究を行っている。また、重症新生児仮死に対する低体温療法、絨毛膜羊膜炎と慢性肺疾患に関する多施設共同研究に参加している。日本周産期・新生児医学会の専門医研修施設として新生児専門医の育成にあたり、日本周産期・新生児医学会公認の新生児蘇生法の普及に努めており、新生児蘇生法講習会を主催しインストラクターを派遣している。

（内分泌・代謝部門）

先天代謝異常症・小児内分泌疾患の病因・病態解明と診断・治療法の開発に関する研究を行っている。わが国における先天代謝異常症化学診断の中心施設として、全国各地の医療機関研究機関からアシカルニチン・アミノ酸・有機酸分析の依頼を受け付け、多数の脂肪酸代謝異常症・アミノ酸代謝異常症・有機酸代謝異常症患者の化学診断に貢献している。また、新生児スクリーニングの精度管理や陽性判定法の検討を行い、各地の自治体や検査機関におけるスクリーニングの運用支援を行っている。2021年度も引き続き、新生児スクリーニングにおいて多発する偽陽性例に対応するための診断法の開発・改良に関する研究を行った。「脂肪酸酸化能検査（末梢血を用いた脂肪酸代謝異常症の診断法）」を確立し、県内外の施設から本検査の依頼を受け、診断支援を行っている（2021年度実施件数：10件）。

（腎臓部門）

小児の腎・尿路疾患における早期診断並びに効果的治療法の開発、改善を目指した研究を行っている。小児特発性ネフローゼ症候群尿の唾液中の再発予測マーカーの検討を行っている。CAKUT（congenital anomalies of kidney and urinary tract）に対しては、胎生期からの効果的な介入方法を検討している。定期的に福井県小児腎疾患症例検討会を開催し、福井県下での学校検尿有所見者に対する二次精密検査の標準化プロトコルの作成を行い、2019年4月より始動した福井県版学校検尿システムと福井県版学校検尿マニュアルの有効性の検証と有所見者の全量把握に努めている。

キーワード

小児科学、自己免疫疾患、自己炎症性疾患、アレルギー性疾患、膠原病、感染症、原発性免疫不全症、炎症性腸疾患、血液疾患、造血器腫瘍、固形腫瘍、代謝異常、栄養性疾患、内分泌疾患、新生児マススクリーニング、質量分析法、小児神経・筋疾患、発達障がい、子どものこころ、発達脳科学、胎児・未熟児・新生児、栄養・発育、ネフローゼ症候群、糸球体腎炎、先天性腎尿路奇形、尿路感染症、腎不全

業績年の進捗状況

特色等

小児科学の各専門領域で優れた研究を実施し、その成果を国内外に発信している。同時に、小児アレルギー疾患の治療・管理「ガイドライン」の策定や先天代謝異常症のマス・スクリーニング、発達障害のきょうだい支援体制の構築など、近年社会的に問題となっている疾患の診療・予防・管理に直接結びつく研究を継続して行っている。福井県の医療・保健行政に対し、関係する各種委員会の委員として参加することにより貢献している。免疫・アレルギー部門は、アレルギー疾患対策拠点病院として患者、医療関係者に対する啓発活動などを通してその中心的役割を担っている。さらに、大学教育再生戦略推進費課題解決型高度医療人材養成プログラムに採択された北陸高度アレルギー専門医療人育成プランによりアレルギー診療に携わる医療人育成に努めている。血液・腫瘍部門は福井県唯一の骨髄移植認定施設として、骨髄移植治療成績の向上のための臨床研究を進め、国内外の大規模な専門施設にひけをとらない治療成績を上げている。新生児・未熟児部門は日本周産期・新生児医学会認定の専門医研修施設として新生児専門医の育成を行うとともに県内の新生児医療ネットワークの運営に携わった。神経・発達部門は小児科の積極的な関与が求められる「発達障害」や「こころ」の問題を抱える児に対する支援を、診療・臨床試験の推進、地域との学際的・有機的な連携のもとに、積極的に行っている。腎・泌尿器部門は福井県医師会と協力して構築した福井県内の学校検尿精密検査体制の運営に中心的役割を果たしている。このように、小児科学・小児医療の多くの分野で、社会に大きく貢献している。

本学の理念との関係

小児科学領域は、上述の研究概要、研究進展状況、特色に記載したごとく、本学の理念である先端的医療人および医学研究者の育成、世界をリードする水準の研究成果の創出、高度な医療の実践、のすべての項目において、それに合致した優れた活動を実施している。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2015～2020年分	2021年分	2015～2020年分	2021年分
和文原著論文	30	7	—	—
英文論文	ファーストオーサー	16	33.653(33.653)	24.894(24.894)
	コレスポンディング・オーサー	17	36.709(36.709)	18.857(18.857)
	その他	33	93.991(93.991)	10.409(9.829)
	合計	51	131.522(131.522)	36.827(36.247)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

2131133

前田 尚子, 石田 也才志, 岩井 詔子, 瓜生 英子, 嶋 晴子, 吉川 利英, 他: 6. 慢性骨髄性白血病 (CML): 前田 尚子: 小児がん治療後の長期フォローアップガイド, 1, クリニコ出版, 159-164, 202109, 978-4-910396-13-2

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2131134

Motoko Yasutomi, Allison F. Christiaansen, Naoko Imai, Natalia Martin-Orozco, Christian V. Forst, Gang Chen, Hideki Ueno: CD226 and TIGIT Cooperate in the Differentiation and Maturation of Human Tfh Cells, Front. Immunol., 13, 840457, 20220222, DOI: 10.3389/fimmu.2022.840457, #7.561

2131135

Hiroki Murai, Toshihide Yoshikawa, Naohiro Itoh, Miki Miyahara, Yusei Ohshima: Acute food protein-induced enterocolitis syndrome due to short-neck clams, Pediatr Int, 64(1), e14859, 202201, DOI: 10.1111/ped.14859 Full text linksCite (症例報告), #1.524

2131136

Okuno T, Igarashi A, Sugihara Y, Imoto Y, Ohshima Y: Retinal folds and tracheomalacia in a boy with otopalatodigital syndrome type 2, Pediatrics International, 64(1), e15127, 202201, DOI: 10.1111/ped.15127, #1.524

2131137

Kawanami H, Yasutomi M, Hayashi T, Takeuchi M, Ohshima Y: Utility of positron emission tomography for diagnosis of systemic juvenile idiopathic arthritis with lung involvement, Pediatr Int, 63(11), 1381-1382, 202111, DOI: 10.1111/ped.14599 (症例報告), #1.524

2131138

Naohiro Itoh, Motoko Yasutomi, Akiko Kawasaki, Hiroki Murai, Eishi Nomura, Yuuki Haggihara, Kazumasa Ogura, Yusei Ohshima: Ovomucoid-specific IgD increases in children who naturally outgrow egg allergy in a cross-sectional study, Allergy, 76(8), 2607-2609, 202108, DOI: 10.1111/all.14841, #13.146

2131139

Yosuke Shigematsu, Miori Yuasa, Nobuyuki Ishige, Hideki Nakajima, Go Tajima: Development of Second-Tier Liquid Chromatography-Tandem Mass Spectrometry Analysis for Expanded Newborn Screening in Japan, Int J Neonatal Screen., 7(3), 44, 20210714, DOI: 10.3390/ijns7030044, #0.58

2131140

Reiko Kagawa, Go Tajima, Takako Maeda, Fumiaki Sakura, Akari Nakamura-Utsunomiya, Keiichi Hara, Yutaka Nishimura, Miori Yuasa, Yosuke Shigematsu, Hiromi Tanaka, Saki Fujihara, Chiyoko Yoshii, Satoshi Okada: Pilot Study on Neonatal Screening for Methylmalonic Acidemia Caused by Defects in the Adenosylcobalamin Synthesis Pathway and Homocystinuria Caused by Defects in Homocysteine Remethylation, Int J Neonatal Screen., 7(3), 39, 20210707, DOI: 10.3390/ijns7030039, #0.58

2131141

Takahashi A, Kamei E, Sato Y, Shimada S, Tsubokawa M, Ohta G, Ohshima Y, Matsumine A: Infant with Right Hemiplegia due to Acute Encephalopathy with Biphasic Seizures and Late Reduced Diffusion (AESD): A Case Report, Medicine, 100(22), e25468-e25468, 20210604, DOI: 10.1097/MD.00000000000025468, (症例報告), #1.889

2131142

Kay Tanita, Fumiaki Sakura, Ryusuke Nambu, Miyuki Tsumura, Yusuke Imanaka, Hidenori Ohnishi, Zenichiro Kato, Jie Pan, Akihiro Hoshino, Koji Suzuki, Motoko Yasutomi, Shuichiro Umetsu, Chizuru Okada, Masatoshi Takagi, Kohsuke Imai, Osamu Ohara, Alexo M Muise, Satoshi Okada, Tomohiro Morio, Hirokazu Kanegane: Clinical and Immunological Heterogeneity in Japanese Patients with Gain-of-Function Variants in STAT3, J Clin Immunol., 41(4), 780-790, 202105, DOI: 10.1007/s10875-021-00975-y, #6.78

2131143

Igarashi A, Okuno T, Shimizu T, Ohta G, Ohshima Y: Mechanical stimulation is a risk factor for phlebitis associated with peripherally inserted central venous catheter in neonates, Pediatr Int, 63(5), 561-564, 202105, DOI: 10.1111/ped.14476, #1.139

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

2131144

Go Tajima, Reiko Kagawa, Fumiaki Sakura, Akari Nakamura-Utsunomiya, Keiichi Hara, Miori Yuasa, Yuki Hasegawa, Hideo Sasai, Satoshi Okada: Current Perspectives on Neonatal Screening for Propionic Acidemia in Japan: An Unexpectedly High Incidence of Patients with Mild Disease Caused by a Common PCCB Variant, Int J Neonatal Screen., 7(3), 35, 20210628, DOI: 10.3390/ijns7030035, #0.58

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

2131145 大嶋勇成：今日の小児治療指針 2022, 医学書院, 1463-1464, 202201, DOI: 978-4-260-04777-7

b. 著書（分担執筆）

2131146 日本小児アレルギー学会食物アレルギー委員会：第15章 その他の食物関連アレルギー：海老澤元宏、伊藤浩明、藤澤隆夫：食物アレルギー診療ガイドライン2021, 1, 協和企画, 222-227, 202111

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2131147 佐野 正太郎, 吉川 利英, 有賀 謙, 鈴木 孝二, 谷澤 昭彦, 田村 知史, 大嶋 勇成：再発急性リンパ性白血病に対する骨髄移植の3か月後に発症した治療関連心機能障害の診療経験, 日本小児血液・がん学会雑誌, 58 (5), 437-441, 202202, DOI: 10.11412/jspho.58.437 (症例報告)

2131148 新田 祥代, 安富 素子, 村井 宏生, 巨田 元礼, 大嶋 勇成：挿管下にイソプロテノール持続吸入を行いセボフルラン吸入療法より離脱しえた気管支喘息小児例, 日本小児呼吸器学会雑誌, 32 (2), 148-154, 202201 (症例報告)

2131149 加藤泰輔, 岡崎史子, 平口雪子, 二村昌樹, 安富素子, 本村知華子, 滝沢琢巳, 下条直樹, 森川みき, : キャリア支援ワーキンググループアンケート調査結果 性別・年齢・働き方を問わないキャリア支援を目指して, 日本小児アレルギー学会雑誌, 35 (5), 442-450, 202112, DOI: 10.3388/jspaci.35.442

2131150 奥野 貴士, 五十嵐愛子, 岡崎新太郎, 西田公一, 大嶋勇成：胎児不整脈で気づかれた先天性心室憩室の新生児例, 周産期医学, 51 (11), 1690-1693, 202111, DOI: 10.24479/J00621.2022078567 (症例報告)

2131151 松尾 星弥, 鈴木 孝二, 吉川 利英, 山口 愛奈, 今村 好章, 小川 絵里, 岡本 竜弥, 谷澤 昭彦, 大嶋 勇成：病理組織学的に残存した肝転移巣に対し無治療経過観察が可能であった乳児神経芽腫の治療経験, 日本小児血液・がん学会雑誌, 58 (3), 301-305, 202111, DOI: 10.11412/jspho.58.301 (症例報告)

2131152 武藤大和, 中野聡, 箕輪圭, 平井沙依子, 溝口枝里子, 戸川貴夫, 草野弘宣, 義岡孝子, 清水誠一, 阪本靖介, 福田晃也, 笠原群生, 湯浅光織, 重松陽介, 鈴木光幸, 清水俊明：くる病を契機に診断された慢性型高チロシン血症1型のパキスタン人幼児例, 日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌, 35 (1), 18-25, 202104 (症例報告)

2131153 川谷 正男, 小坂 拓也, 巨田 元礼, 友田 明美, 平谷 美智夫, 大嶋 勇成：福井県の小・中学校における「キレる子ども」の実態調査, 小児の精神と神経, 61 (1), 53-62, 202104, DOI: 10.24782/jspn.61.1.53

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

2131154 大嶋 勇成：食物アレルギーの新規治療を目指して, 香川県小児科医会会誌, (42), 27-29, 202111

2131155 湯浅 光織, 大嶋 勇成：【呼吸器症候群(第3版)-その他の呼吸器疾患を含めて-】各種疾患にみられる呼吸器病変 先天性(遺伝性)代謝疾患 先天性脂質代謝異常症, 日本臨床, 別冊呼吸器症候群III, 353-359, 202110

2131156 森川みき, 加藤泰輔, 岡崎史子, 平口雪子, 二村昌樹, 安富素子, 滝沢琢巳, 本村知華子, 下条直樹：キャリア支援ワーキンググループ報告～会員のキャリア支援に向けての取り組み～, 日本小児アレルギー学会雑誌, 35 (3), s73-s76, 202108

2131157 鈴木孝二, 福島啓太郎, 山本暢之, 篠田邦大, 矢野道広, 石田裕二, 大曾根真也, 嘉数真理子, 加藤陽子, 斎藤雄弥, 佐野弘純, 澤田明久, 新小田雄, 森尚子, 福澤正洋：本邦における小児がん患者の食事栄養管理に関する現状 JCG施設調査より, 日本小児血液・がん学会雑誌, 58 (2), 175-181, 202108, DOI: 10.11412/jspho.58.175

2131158 大嶋 勇成：【小児アレルギーの診療～アレルギー疾患と如何に付き合うか～】アレルギー感作に影響を与える諸因子, アレルギーの臨床, 41 (5), 379-382, 202105

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

2131159 大嶋 勇成：呼吸機能の成長発達とリモデリング, 第53回日本小児呼吸器学会, 20211023, 日本小児呼吸器学会雑誌, 32

2131160 大嶋 勇成：気管支喘息におけるデュピルマブの臨床評価, 第37回日本小児臨床アレルギー学会, Web, 20210616

2131161 大嶋 勇成：カバーレターの重要性和二重投稿, 第124回日本小児科学会学術集会, 京都市(Web), 20210417

b. シンポジスト・パネリスト等

2131162 大嶋 勇成：自然免疫と獲得免疫のクロストーク 樹状細胞とTh2型免疫応答, 第70回日本アレルギー学会学術大会, 20211008, アレルギー, 70 (6. 7), 605

c. 一般講演（口演）

- 2131163** 安富 素子, 川浪 春奈, 林 泰平, 竹内 元浩, 大嶋 勇成: 全身型若年性特発性関節炎の肺病変診断にFDG-PETが有用であった1例, 第53回日本小児呼吸器学会, 吉田郡(web), 20211023, 日本小児呼吸器学会雑誌, 32(supplement), 106, 202108
- 2131164** Naohiro Itoh, Motoko Yasutomi, Akiko Kawasaki, Hiroki Murai, Eishi Nomura, Yuuki Hagihara, Kazumasa Ogura, and Yusei Ohshima: Ovomucoid-specific IgD increases in children during natural outgrowing who naturally outgrow egg allergy in a cross-sectional study, 第70回日本アレルギー学会学術大会, 横浜市(web), 20211009, アレルギー, 70(6.7), 202108
- 2131165** 前田夢吉、平谷美智夫、小坂拓也、巨田元礼、滝口慎一郎、川谷正男、大嶋勇成: ラメルテオン214例の使用経験と年齢別の有効性の比較, 第63回日本小児神経学会学術集会, Web, 20210528, 脳と発達, 53(学術集会号), S 247, 20210503
- 2131166** 伊藤尚弘、安富素子、村井宏生、山田彰子、森岡茂己、石原靖紀、萩原悠紀、小倉一将、林仁幸子、大嶋勇成: Web会議を用いた福井県におけるアレルギー診療の均質化の試み, 第58回小児アレルギー学会, 横浜(web), 20211114, 日本小児アレルギー学会誌, 35, 405, 202104
- 2131167** 重松陽介, 湯浅光織, 石毛信之, 前田堂子, 但馬剛: LC-MS / MS法によるタンデムマス・スクリーニング用ろ紙血キャリブレーション作成, 日本マススクリーニング学会, 20210917, 日本マススクリーニング学会誌
- 2131168** 牧野 拓也, 小坂 拓也, 鈴木 太, 西谷 正太, 友田 明美: COVID-19感染への不安を呈する女兒に親介入が奏功した症例, 第47回日本認知・行動療法学会大会, 20210710, 日本認知・行動療法学会大会, 47, 338-339
- 2131169** 山田 健太, 田中 梨乃, 佐野 正太郎, 伊藤 尚弘, 小坂 拓也, 吉川 利英, 安富 素子, 原 慶和, 大嶋 勇成: 副鼻腔炎を契機としたS. pneumoniaeとS. constellatusの混合感染と考えられた細菌性髄膜炎の男児例, 第53回日本小児感染症学会総会・学術集会, 20211009
- 2131170** 林泰平、玉村宗一、森夕起子、大嶋勇成: ネフローゼ症候群に対するリツキシマブ投与後に出現した低グロブリン血症に対する2症例の比較, 第56回日本小児腎臓病学会学術集会, 20210709
- 2131171** 杉原啓一, 湯浅光織, 磯崎由宇子, 畑郁江, 重松陽介, 大嶋勇成: 13C標識脂脂肪酸負荷検査によるVLCAD欠損症の診断・重症度判定, 日本先天代謝異常学会, 20211104
- 2131172** 奥野貴士, 清水達人, 五十嵐愛子, 巨田元礼, 大嶋勇成: 先天網膜ひだと白内障を合併したOto-Palato-Digital Syndrome Type2の1例, 日本新生児産科学会, 20210507, 日本新生児産科学会雑誌, 33(2), 408
- 2131173** 伊藤尚弘、安富素子、田中梨乃、山田健太、宇都宮慧、長谷川稔、大嶋勇成: 多関節痛、血球減少のため全身性エリテマトーデスが疑われた抗MDA-5抗体陽性の若年性皮膚筋炎の一例, 第30回小児リウマチ学会, 東京(web), 20211017, 日本小児リウマチ学術集会
- 2131174** 久田 恭子, 山田 健太, 菅原 紀里, 嶋田 章弘, 飛田 征男, 木村 秀樹: 肺炎球菌ワクチン接種後の小児よりStreptococcus pneumoniaeが検出された化膿性関節炎の1症例, 第33日本臨床微生物学会, 20220128, 日本臨床微生物学会雑誌
- 2131175** 林泰平、玉村宏一、森夕起子、大嶋勇成、糟野健司、高橋直生、三上大輔、岩野正之: ヨクイニン（ハト麦・Coix seed）による薬剤性が疑われたTubulointerstitial Nephritis with Uveitis (TINU)の女児例, 第51回日本腎臓学会西部学術大会, 20211015
- 2131176** 杉原啓一, 湯浅光織, 磯崎由宇子, 畑郁江, 重松陽介, 大嶋勇成: 末梢血単核球を用いた13C標識脂脂肪酸負荷検査による極長鎖アシル - CoA脱水素酵素 (VLCAD) 欠損症の診断・重症度判定, 日本マススクリーニング学会, 20210917, 日本マススクリーニング学会誌
- 2131177** 磯崎由宇子、湯浅光織、杉原啓一、大嶋勇成、知野剛直、長谷川稔: 低身長を認める先天性表皮水疱症の1例, 第45回日本小児皮膚科学会学術大会, 東京(Web), 20210703, 第45回日本小児皮膚科学会学術大会
- 2131178** 香川礼子、但馬剛、佐倉文祥、宇都宮朱里、原圭一、湯浅光織、重松陽介、笹井英雄、岡田賢: 心筋症・QT延長症候群におけるプロピオン酸血症罹患状況の調査, 第124回日本小児科学会, 京都(Web), 20210416
- 2131179** 伊藤尚弘: シクロスポリンと血漿交換による炎症反応改善後にトシリズマブ投与を行った全身性若年性特発性関節炎の一例, 第65回日本リウマチ学会総会学術集会, 神戸市(Web), 20210426, 第65回日本リウマチ学会総会・学術集会, 679, 20210316

d. 一般講演（ポスター）

- 2131180** 鈴木孝二、有賀譲、吉川利英、田中佳代、巨田元礼、矢野啓太、岡島英明、樋口翔平、今村好章、大嶋勇成: 腹痛を初発症状とした未分化大細胞型リンパ腫の経験, 第63回日本小児血液・がん学会学術集会, 20211125, 日本小児血液・がん学会雑誌, 58(4), 275, 2021025
- 2131181** 有賀譲、鈴木孝二、田中佳代、吉川利英、安富素子、大嶋勇成、神鳥達哉、滝田順子: KMT2A遺伝子再構成陰性の先天性急性リンパ性白血病の男児例, 第63回日本小児血液・がん学会学術集会, 20211125, 日本小児血液・がん学会雑誌, 58(4), 269, 2021025
- 2131182** 安富 素子, 川崎 亜希子, 伊藤 尚弘, 大嶋 勇成, 渡邊 康宏, 老木 知子: デュビルマブ投与が著効した小児気管支喘息の2症例, 第70回日本アレルギー学会学術大会, 横浜市(web), 20211008, アレルギー, 70(6.7), 857, 202108
- 2131183** 安富 素子, 新田 祥代, 林 泰平, 大八木 悠花, 伊藤 尚宏, 川崎 亜希子, 巨田 元礼, 大嶋 勇成: 不明熱で発症した好酸球性肺炎の1例, 第53回日本小児呼吸器学会, 吉田郡(web), 20211022, 日本小児呼吸器学会雑誌, (supplement), 109, 202108
- 2131184** 小坂拓也、平谷美智夫、前田夢吉、巨田元礼、滝口慎一郎、川谷正男、大嶋勇成: 神経発達症に伴う睡眠障害に対するラメルテオンとメラトニンの効果検証, 第63回日本小児神経学会学術集会, Web, 20210529, 脳と発達, 53(学術集会号), S 358, 20210503
- 2131185** 山田健太、加藤将人、前田夢吉、有賀譲、杉原啓一、小坂拓也、湯浅光織、吉川利英、磯崎由宇子、安富素子、大嶋 勇成: 化膿性骨髄炎と鑑別を要した壊血病の2歳女児例, 第124回日本小児科学会学術集会, 京都市(Web), 20210418, 日本小児科学会雑誌
- 2131186** 鈴木孝二、清水達人、川浪春奈、吉川利英、有賀譲、奥野貴士、山野智子、大嶋勇成: 著明な赤血球形態の異常を呈した先天性溶血性貧血の新生児例, 第83回日本血液学会学術集会, 20210923, 臨床血液
- 2131187** 堀野 智史, 平瀬 敏志, 小池 由美, 貝沼 圭吾, 安富 素子, 杉山 晃子, 服部 希世子, 中森 知毅, 平山 修久, 木作 尚子, 岡藤 郁夫, 長岡 徹, 伊藤 靖典, 三浦 克志, 藤澤 隆夫, 小林 茂俊: 患者教育・チーム医療・医療連携 行政における災害時の「アレルギー疾患対応の経験」に関するアンケート調査, 第70回日本アレルギー学会学術大会, 20211008, アレルギー, 70(6.7), 800
- 2131188** 平瀬 敏志, 堀野 智史, 小池 由美, 貝沼 圭吾, 安富 素子, 杉山 晃子, 服部 希世子, 中森 知毅, 平山 修久, 木作 尚子, 岡藤 郁夫, 長岡 徹, 伊藤 靖典, 三浦 克志, 藤澤 隆夫, 小林 茂俊: 患者教育・チーム医療・医療連携 行政における災害時の「アレルギー疾患に対しての備え」に関するアンケート調査, 第70回日本アレルギー学会学術大会, 20211008, アレルギー, 70(6.7), 800

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

2131189 重松陽介、湯浅光織：質量分析法による臨床検査－指定難病研究から内分泌学的検査，第31回 日本臨床化学会 東海・北陸支部総会 第39回 日本臨床検査医学会 東海・北陸支部例会 連合大会，吉田郡(Web)，20210731

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2131190 伊藤尚弘、安富素子、川崎亜希子、村井宏生、野村詠史、萩原悠紀、小倉一将、大嶋勇成：横断的研究において自然耐性獲得鶏卵アレルギー児ではオボムコイド特異的IgDが増加する，第3回日本アレルギー学会北陸地方会，富山(web)，20211128，アレルギー，71，67，202201

2131191 巨田 元礼：下垂足・鶏歩で発症し、高CK血症を伴う16歳男子例，日本小児神経学会北陸地方会夏季セミナー（第 11 回白山セミナー），Web，20210801

2131192 林泰平、玉村宗一、森夕起子、大嶋勇成、：ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群の経過で診断に至った膜性腎症の一例，第28回中部日本小児腎臓病研究会，20211003

2131193 林泰平、玉村宗一、森夕起子、大嶋勇成：ヨクイニンによる薬剤性が疑われたTubulointerstitial Nephritis with Uveitis (TINU)の女児例，第20回日本小児科学会福井地方会，20211106

2131194 前田夢吉、小坂拓也、巨田元礼、鈴木孝二、安富素子、川谷正男、大嶋勇成：新生児・乳児の長期入院例における発達経過の考察，第80回日本小児神経学会北陸地方会，20220206

2131195 小坂拓也、福井県小児科医会子どもどころ医療委員会地域支援班：福井県における発達支援体制改革への取り組み：第2報，日本小児神経学会北陸地方会夏季セミナー（第 11 回白山セミナー），Web，20210731

2131196 有賀謙、鈴木孝二、山田健太、林泰平、吉川利英、安富素子、大嶋勇成、田村知史：ロミブロスチムが奏功した難治性免疫性血小板減少症の男児，第47回日本小児科学会富山地方会，20220313

2131197 田中梨乃、山田健太、鈴木孝二、安富素子、八田聡美、福島万奈、今村好章、矢野啓太、岡島英明、大嶋勇成：血球貪食症候群を合併した亜急性壊死性リンパ節炎の女児例，第332回日本小児科学会北陸地方会 第23回日本小児科学会福井地方会，福井市(Web)，20210613

2131198 平谷 美智夫、滝口 慎一郎、飯田 知子、前田 夢吉、小坂 拓也、川谷 正男：読字障害(Dyslexia=発達性ディスレクシア)の診断と治療に関する研究(第1報) 症例を通して診断・併存症・療育(教育場面での合理的な配慮を含む)などについて報告する，第334回日本小児科学会北陸地方会・第47回日本小児科学会富山地方会，20220313，日本小児科学会雑誌，126(7)，1092

2131199 前田夢吉、小坂拓也：不穏状態で救急搬送となり錯乱型片頭痛と診断した1例，日本小児神経学会北陸地方会夏季セミナー（第 11 回白山セミナー），Web，20210731

2131200 湯浅光織、米野聖子、重松陽介、大嶋勇成：福井大学附属病院小児科代謝検査部門における先天性代謝異常症化学診断の実績報告，第56回中部日本小児科学会，20210829

2131201 湯浅光織、米野聖子、重松陽介、大嶋勇成：福井大学小児科代謝検査部門 代謝検査実績の報告，第56回中部日本小児科学会，20210829，日本小児科学会雑誌

2131202 平谷 美智夫、滝口 慎一郎、飯田 知子、前田 夢吉、小坂 拓也、川谷 正男：ADHD治療におけるビバンセ(lisdexamfetamine:LDX)の使用経験、コンサータ(methylphenidate:MPH)との比較，第80回日本小児神経学会北陸地方会，20220206，脳と発達，54(3)，216

2131203 佐野正太郎、谷口義弘、田口律代、田中大貴、明田隼機、新田祥代、山崎大輔、巨田元礼、酒井武彦、畑 郁江、湯浅光織、重松陽介、玉村宗一：急性発症時に横紋筋融解症を来したメチルマロン酸血症の1例，第56回中部日本小児科学会，20210829，日本小児科学会雑誌

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

2131204 鈴木孝二：小児血液疾患における血液製剤の使用の実際，日本血液製剤機構講演，20211025

2131205 鈴木孝二：小児がん経験者の長期フォローアップと健康管理，のぞみ北陸小児がんONLINEセミナー，20210912

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2131206 鈴木孝二、田中梨乃、山田健太、有賀 謙、吉川利英、今村好章、矢野啓太、廣谷太一、岡島英明、大嶋勇成：回盲部に発生し早期治療介入が必要となった未分化大細胞リンパ腫の一例，第7回北陸小児血液研究会，20210703

2131207 鈴木孝二、伊藤尚弘、有賀謙、吉川利英、安富素子、大嶋勇成、石川樹美、樋口正平、今村好章、矢野啓太、廣谷太一、安井良亮、中村清那、田村亮、岡島英明、熊谷泉那、山田杜亮、原慶和：持続する発熱を機に診断に至った肝芽腫の1例，第55回 北陸小児癌症例検討会，20220219

2131208 鈴木孝二：小児がん ～知って・理解して・共感を～，北信がんプロ県民公開シンポジウム がん診療最前線，20211123

2131209 伊藤尚弘：アレルギーマーチってなに？，アレルギーに関する公開講座，福井，20220227

2131210 鈴木孝二、林泰平、吉川利英、有賀謙、大嶋勇成、山内貴寛、今村好章：新生児期に発症した非定型奇形腫様ラブドイド腫瘍(AT/RT)の治療経験，第54回 北陸小児癌症例検討会，20210918

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

2131211 鈴木孝二：教育との連携を視野においた小児がん治療の病状理解，令和3年度福井県立福井東特別支援学校 教職員研修会，20210730

f. その他

業績一覧

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	食物アレルギー・難治化における濾胞性ヘルパーT細胞とトリプトファン代謝の役割の解明	安富 素子		20210401-20240331	¥1,300,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	教育現場における遠隔医療システムの導入と実践的な医療と教育の連携構築	川谷 正男		20210401-20240331	¥2,210,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	カテーテル関連血流感染予防のための消毒法の開発	山田 健太		20200401-20240331	¥780,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	食物アレルギーに対する経皮免疫療法とアジュバントの開発	大嶋 勇成		20190401-20220331	¥1,170,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	キレる子どもの神経基盤の解明と有効な包括的対支援システムの構築	川谷 正男	高橋 哲也, 水野 賀史	20180401-20220331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	脂肪酸酸化能検査法を応用した長鎖脂肪酸化異常症の重症度・治療有効性判定法の確立	杉原 啓一		20190401-20220331	¥1,430,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	選択的オートファジーが気管支喘息発症の病態におよぼす役割	村井 宏生	大嶋 勇成	20190401-20220331	¥780,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	発達性ディスレクシアの神経基盤の解明と早期発見・介入の試み	巨田 元礼	高橋 哲也, 水野 賀史	20180401-20220331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	食物アレルギーに対するナノ粒子を用いた新規経皮免疫療法の開発と解析	伊藤 尚弘		20200401-20230331	¥1,690,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	胎児・新生児期の生体リズム評価による自閉スペクトラム症の病態解明	小坂 拓也		20180401-20220331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	発達障害児における睡眠障害に対する感覚介入プログラムの開発	小坂 拓也		20210401-20240331	¥2,730,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	国立大学法人東海国立大学機構、名古屋大学医学部附属病院、株式会社ビー・エム・エル	小児遺伝性血液疾患を対象とした前方視的研究	鈴木 孝二, 吉川 利英, 有賀 譲	20210416-20290331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	国立大学法人金沢大学	食物アレルギー耐性獲得過程の患者から取得する血清および組換えIgG4等の、各種アレルギー反応性への作用の解析	大嶋 勇成	20210401-20220331	¥4,550,000
受託研究	国立研究開発法人国立成育医療研究センター	1) タンデムマス法による新生児マススクリーニング対象疾患の拡大に関する調査研究 2) 新生児マススクリーニング対象疾患の選定基準策定	重松 陽介	20210401-20220331	¥260,000
受託研究	国立大学法人三重大学、独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	International Study for Treatment of Standard Risk Childhood Relapsed ALL 2010 (IntReALL SR 2010) 第一再発小児急性リンパ性白血病標準リスク群に対する第三相国際共同臨床研究	谷澤 昭彦	20170721-20210430	¥108,000
受託研究	公益財団法人パブリックヘルスリサーチ	先天性代謝異常症患者を対象とした健康関連QOL調査 (IEM-QOL)	湯浅 光織	20200106-20220331	¥33,000
受託研究	地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター	初発時慢性期および移行期小児慢性骨髄性白血病に対する第2世代チロシンキナーゼ阻害薬の適正使用に関する研究開発	吉川 利英, 谷澤 昭彦	20210921-20220331	¥611,000
受託研究	MSD株式会社	小児侵襲性肺炎球菌感染症患者から分離された肺炎球菌株の荚膜血清型分布及び薬剤感受性に関する多施設共同観察研究	山田 健太, 有賀 譲	20220228-20241231	¥0
受託研究	国立研究開発法人国立成育医療研究センター	重症気管支喘息患者のリクルート、説明同意取得と検体の採取、臨床経過報告	大嶋 勇成	20210401-20220331	¥0

(B) 奨学寄附金

受入件数	26
------	----

受入金額	¥6,256,000
------	------------

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(全国レベル)	主催者	第53回日本呼吸器学会	20211022-20211023	

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本小児科学会福井地方会	会長	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	利益相反委員会委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	理事	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	将来計画委員長	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	食物アレルギーガイドライン委員会委員	大嶋勇成
日本小児リウマチ学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児科学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児科学会	英文誌編修委員会担当理事	大嶋勇成
日本小児科学会北陸地方会	支部長	大嶋勇成
小児免疫・アレルギー研究会	世話人	大嶋勇成
福井県小児保健協会	副会長	大嶋勇成
日本小児感染症学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児感染症学会	GOI委員	大嶋勇成
日本小児呼吸器学会	学術委員会委員	大嶋勇成
日本小児呼吸器疾患学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児耳鼻科学会	運営委員	大嶋勇成
福井県小児在宅医療推進協議会	委員	大嶋勇成
日本小児神経学会	一般会員	大嶋勇成
福井県小児科医会	理事	大嶋勇成
福井県医師会	代議員	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	運営委員	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	編集委員	大嶋勇成
福井県アレルギー疾患医療連絡協議会	委員長	大嶋勇成
Frontiers Pediatrics	associate editor	大嶋勇成
日本未熟児新生児学会	一般会員	大嶋勇成
日本免疫学会	一般会員	大嶋勇成
Int Arch Allergy Immunology editorial board	editorial board	大嶋勇成
Int Arch Allergy Immunology editorial board	一般会員	大嶋勇成
The American Association of Immunologists	一般会員	大嶋勇成
学校保健総合支援事業連絡協議会	委員	大嶋勇成
関西免疫不全症研究会	世話人	大嶋勇成
国際喘息学会日本・北アジア部会	幹事	大嶋勇成
国際喘息学会日本・北アジア部会	常任幹事	大嶋勇成
日本アレルギー学会	財務委員会委員長	大嶋勇成
日本アレルギー学会	新専門医制度対策特別委員会委員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	専門医試験作成委員長	大嶋勇成
日本アレルギー学会	専門医制度委員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	代議員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	編集委員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	Allergol Int 編集委員	大嶋勇成
日本アレルギー協会	理事	大嶋勇成
日本アレルギー協会	北陸支部長	大嶋勇成
権北地域における医療需要調査ワーキングチーム	委員	大嶋勇成
日本リウマチ学会	一般会員	大嶋勇成
北陸喘息研究会	世話人	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	一般会員	大嶋勇成
日本周産期・新生児医学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	将来計画委員会委員長	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	食物アレルギーガイドライン委員会委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	評議員	大嶋勇成
日本小児科学会	一般会員	安富素子
北陸川崎病研究会	世話人	安富素子
日本小児がん研究グループ	支持療法委員会委員	鈴木孝二
日本血液学会	一般会員	鈴木孝二
日本血液学会北陸地方会	評議員	鈴木孝二
日本血栓止血学会	一般会員	鈴木孝二
日本小児集中治療研究会	一般会員	鈴木孝二
京都大学小児血液腫瘍研究会	幹事	鈴木孝二
AYAがんの医療と支援のあり方研究会	一般会員	鈴木孝二
福井県小児保健協会	事務局長	鈴木孝二

日本造血・免疫細胞療法学会	一般会員	鈴木孝二
北陸造血細胞移植セミナー	世話人	鈴木孝二
小児白血病研究会(JACLS)	運営委員	鈴木孝二
中部トータルケア研究会	幹事	鈴木孝二
日本癌学会	一般会員	鈴木孝二
北陸小児血液研究会	世話人	鈴木孝二
北陸小児癌症例検討会	世話人	鈴木孝二
北陸血液凝固異常症連絡協議会	役員	鈴木孝二
日本がんサポータークラブ学会	一般会員	鈴木孝二
福井県肉腫治療研究会	世話人	鈴木孝二
未熟児新生児医療研究会	世話人	奥野貴士
日本新生児成育学会	代議員	奥野貴士
北陸周産期新生児研究会	世話人	奥野貴士
日本未熟児新生児学会	一般会員	奥野貴士
日本周産期新生児医学会	評議員	奥野貴士
日本小児科学会	一般会員	奥野貴士
日本周産期新生児医学会	一般会員	川崎亜希子
日本アレルギー学会	一般会員	川崎亜希子
日本小児アレルギー学会	一般会員	川崎亜希子
日本小児科学会	一般会員	川崎亜希子
日本新生児成育学会	一般会員	五十嵐愛子
日本小児科学会	一般会員	五十嵐愛子
日本人類遺伝学会	一般会員	五十嵐愛子
日本周産期新生児学会	一般会員	五十嵐愛子
日本マス・スクリーニング学会	一般会員	吉川利英
日本感染症学会	一般会員	吉川利英
日本血液学会	一般会員	吉川利英
日本重心学会	一般会員	吉川利英
日本小児感染症学会	一般会員	吉川利英
日本小児血液・がん学会	一般会員	吉川利英
日本造血・免疫細胞療法学会	一般会員	吉川利英
日本人類遺伝学会	一般会員	湯浅光織
日本先天代謝異常学会	一般会員	湯浅光織
日本小児内分泌学会	一般会員	湯浅光織
日本小児科学会北陸地方会	一般会員	湯浅光織
日本小児科学会	一般会員	湯浅光織
日本医用マスのペクトル学会	一般会員	湯浅光織
日本マスキング学会	一般会員	湯浅光織
日本小児腎臓学会	一般会員	林泰平
日本腎臓学会	一般会員	林泰平
日本てんかん学会	一般会員	小坂拓也
日本小児精神神経学会	一般会員	小坂拓也
日本小児神経学会	チック診療ガイドライン策定WG 委員	小坂拓也
日本小児感染症学会	一般会員	山田健太
日本小児科学会	広報委員会委員	山田健太
日本川崎病学会	一般会員	山田健太
日本感染症学会	一般会員	山田健太
日本感染環境学会	一般会員	山田健太
日本臨床ウイルス学会	一般会員	山田健太
日本小児耳鼻咽喉科学会	一般会員	山田健太

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
招待・特別講演等	第334回日本小児科学会 北陸地方会	大嶋勇成
一般講演 (ポスター)	第70回日本アレルギー 学会学術大会	安富素子
一般講演 (口演)	第124回日本小児科学会 学術集会	大嶋勇成
招待・特別講演等	第67回福井県小児保健 協会学術集会	大嶋勇成
シンポジウム等	第44回日本小児皮膚科 学会	大嶋勇成
その他	第2回アトピー性皮膚炎 痒みコンセンサス会議	大嶋勇成
その他	第10回関西免疫不全研 究会	大嶋勇成
一般講演 (口演)	第68回福井県小児保健 協会学術集会	小坂拓也

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
Pediatrics International	査読		安富素子	1
J Allergy Clin Immunol Global	査読		大嶋勇成	1
Pediatr Neonatol	査読		大嶋勇成	1
Allergology International	査読		安富素子	1
日本小児アレルギー学会誌	査読		安富素子	1
Front Pharmacol	査読		大嶋勇成	1
Int Arch Allergy Immunol	査読		大嶋勇成	1
Pediatr Int	査読		大嶋勇成	1
Front Pediatr	査読		大嶋勇成	6
日本小児皮膚科学会	査読		大嶋勇成	6
J Allergy Clin Immunol	査読		大嶋勇成	7

(E) その他